「年頭によせて」

舟形町議会議長　斎藤　好彦

明けましておめでとうございます
謹んで新春をお祝い申し上げます

町民の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、議会運営及び議会活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新年早々に能登半島で震度7の地震が発生し、多くの犠牲者がでる大災害となりました。翌日には地震への救援物資輸送中の海上保安庁機と日本航空の旅客機が羽田空港で衝突炎上という事故があり、痛ましい新年の幕開けとなりました。降雨期に入り各地で線状降水帯による災害が発生するなか、7月25日には大雨特別警報が本町に発令され、平成30年豪雨の総雨量を超える、これまで経験したことのない大雨災害に見舞われました。

昨年は舟形町町制施行70周年の記念すべき年であり、多くの記念事業を開催することができましたが、本町にとりましては強く記憶に残る一年になってしまいました。

新年を迎え、町制施行70周年を節目とし、今後80年100年に向け新たなスタート地点にたち、議会そして議員に課せられた責務をしっかりと果たし、昨年の模擬議会の開催や中学生による議会傍聴などを通し、町民に開かれた議会をめざしてまいります。また、議員自ら独自の政策立案や政策提言を行い、議員一丸となって諸課題に取り組んでまいる所存でございますので、今後とも議会に対するご理解とご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、穏やかで幸多き年でありますようご祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。

議長	斎藤	好彦
副議長	佐藤	広幸
議員	八鍬	太
議員	奥山	謙三
議員	石山	和春
議員	小国	浩文
議員	伊藤	欽一
議員	荒澤	広光
議員	叶内	昌樹
議員	伊藤	廣好
事務局長	相馬	広志
事務局	沼澤	靖子

12月定例会
12月4日～6日
第3回臨時会
12月25日

一般会計補正予算10億9870万円
災害関連対策等に追加計上

令和６年７月25日からの記録的な豪雨により、甚大な被害が発生し、８月30日臨時会、９月定例会で24億７００万円の大幅な補正予算を編成しました。さらに、12月定例会においても復旧箇所の増等で追加の補正予算を計上しました。12月定例会は12月４日から６日まで３日間の日程で開かれ、一般質問では６名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望を質しました。12月４日には、舟形中学校３年生31名が社会科の授業で一般質問を傍聴しました。

町長提出案件は、専決処分の承認案件２件、一般会計及び特別会計補正予算４件、条例の制定３件、指定管理者の指定が２件、全11議案が提出され、全て原案どおり可決しました。

補正予算　気になる中身をピックアップ！

農業用施設災害復旧事業　9億3747万円

・**農業用施設災害復旧工事**

農地・農業用施設の復旧箇所増および三光堰復旧に係る経費の増額

POINT
三光堰の上流域で多くの被害が発生しました。中袋地区では管理用道路、用水路の機能が損失したため、新たにヒューム管を131m新設します。

公共施設等災害復旧事業　2859万円

上空から見た河川公園の様子

・**公共施設等災害復旧工事**

豪雨災害で被災した河川公園の復旧に係る経費の増額

POINT
若鮎まつり会場の河川公園から一の関大橋に通じる道路が、洪水で護岸が決壊し通行不能になったため復旧します。

急傾斜地崩壊対策事業　850万円

・**急傾斜地崩壊対策工事**

内山地区における急傾斜地の崩壊対策に係る経費

POINT
7月25日の豪雨で崩壊した民家裏の法面を復旧します。

全議案の採決結果は６ページに掲載